



# 平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場取引所 東

上場会社名 大豊建設株式会社

コード番号 1822 URL <http://www.daiho.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 水島 久尾

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部経理部長 (氏名) 土屋 祐司

TEL 03-3297-7000

四半期報告書提出予定日 平成25年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	25,351	20.4	△78	—	6	—	18	—
25年3月期第1四半期	21,050	7.7	△461	—	△569	—	△366	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 △23百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 △451百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	0.29	—
25年3月期第1四半期	△5.77	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	84,857	19,873	23.3
25年3月期	89,960	19,961	22.0

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 19,735百万円 25年3月期 19,777百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	1.00	1.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成26年3月期の期末配当予想については未定であります。配当予想額の開示が可能となった時点で速やかに開示する予定であります。

## 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	52,000	13.0	△100	—	△200	—	△200	—	△3.16
通期	120,000	6.4	1,700	—	1,500	—	1,200	—	18.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	67,170,143 株	25年3月期	67,170,143 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	3,780,067 株	25年3月期	3,780,063 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	63,389,891 株	25年3月期1Q	63,483,837 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
3. 補足情報	8
(1) 四半期個別受注の概況	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、各種政策の効果が発現する中で、輸出は持ち直しの動きがみられ、企業収益は製造業を中心に改善しています。わが国経済の先行きは、金融緩和や各種経済政策の効果もありまして国内需要が底堅さを増し、海外経済の成長率が緩やかながらも次第に高まっていくことなどを背景に、緩やかな回復経路に復していくと考えられます。

当社グループの主要事業であります建設業界におきましては、公共投資が各種経済政策の効果から、引き続き増加傾向をたどり、住宅投資も持ち直し傾向を続けるとみられます。設備投資は企業収益が改善に向かう中で、防災・エネルギー関連の投資もあって、緩やかな増加基調をたどると予想されますが、引き続き建設工事費におきましても増加傾向にあると思われ、労務費・資機材費の上昇に注視する必要があります。

このような情勢下において、当社グループを挙げて積極的な営業活動を行いました結果、売上高が25,351百万円（前年同期比20.4%増）、売上総利益が955百万円（前年同期比71.4%増）となりましたことから、営業損失が78百万円（前年同期は営業損失461百万円）、経常利益が6百万円（前年同期は経常損失569百万円）となり、四半期純利益は18百万円（前年同期は四半期純損失366百万円）となりました。

なお、当社グループの主たる事業である建設事業においては、契約による工事の完成引渡しが第4四半期連結会計期間に集中しているため、第4四半期連結会計期間の完成工事高が著しく多くなるといった季節的変動があります。一方、販売費及び一般管理費は恒常的に発生するため、第1四半期の経営成績は、全般的に通期の業績予想に対し、進捗率が低くなる傾向にあります。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産の部は、前連結会計年度末に比べ、現金預金が7,237百万円増加しましたが、受取手形・完成工事未収入金等が13,310百万円減少したこと等により、資産合計は5,102百万円減少した84,857百万円となりました。負債の部は、前連結会計年度末に比べ、支払手形・工事未払金等が6,101百万円減少しましたが、未成工事受入金が1,201百万円増加したこと等により、負債合計は5,014百万円減少した64,984百万円となりました。純資産の部は前連結会計年度末に比べ88百万円減少した19,873百万円となり、自己資本比率は23.3%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期の経営成績は概ね計画通り推移しており、平成25年5月10日発表の通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	12,617	19,855
受取手形・完成工事未収入金等	55,104	41,793
未成工事支出金等	2,113	2,467
短期貸付金	69	91
繰延税金資産	11	24
その他	5,225	5,734
貸倒引当金	△330	△285
流動資産合計	74,812	69,680
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	5,091	5,092
機械、運搬具及び工具器具備品	8,726	8,695
土地	7,027	7,050
リース資産	130	148
建設仮勘定	7	7
減価償却累計額	△11,271	△11,285
有形固定資産合計	9,712	9,708
無形固定資産		
投資その他の資産	136	132
投資有価証券	4,035	4,065
長期貸付金	368	332
破産更生債権等	40	55
繰延税金資産	20	18
その他	1,893	1,915
貸倒引当金	△1,059	△1,051
投資その他の資産合計	5,299	5,336
固定資産合計	15,147	15,176
資産合計	89,960	84,857

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	40,732	34,631
短期借入金	5,805	5,805
未払法人税等	219	70
未成工事受入金	6,459	7,661
預り金	4,913	4,451
完成工事補償引当金	173	187
賞与引当金	132	5
工事損失引当金	471	488
その他	959	1,660
流動負債合計	59,867	54,959
固定負債		
繰延税金負債	563	564
退職給付引当金	7,311	7,323
訴訟損失引当金	228	228
その他	2,028	1,907
固定負債合計	10,131	10,024
負債合計	69,998	64,984
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,100	5,100
資本剰余金	3,687	3,687
利益剰余金	10,773	10,728
自己株式	△659	△659
株主資本合計	18,901	18,856
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	850	851
繰延ヘッジ損益	56	58
為替換算調整勘定	△30	△31
その他の包括利益累計額合計	875	878
少数株主持分	183	137
純資産合計	19,961	19,873
負債純資産合計	89,960	84,857

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
売上高	21,050	25,351
売上原価	20,493	24,395
売上総利益	557	955
販売費及び一般管理費	1,018	1,033
営業損失(△)	△461	△78
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	23	25
為替差益	—	76
その他	104	51
営業外収益合計	129	154
営業外費用		
支払利息	41	44
支払保証料	20	21
為替差損	134	—
その他	41	4
営業外費用合計	237	69
経常利益又は経常損失(△)	△569	6
特別利益		
固定資産売却益	233	3
特別利益合計	233	3
特別損失		
減損損失	0	4
投資有価証券評価損	56	5
その他	38	0
特別損失合計	95	10
税金等調整前四半期純損失(△)	△432	△0
法人税、住民税及び事業税	38	36
法人税等調整額	△64	△10
法人税等合計	△26	26
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△405	△26
少数株主損失(△)	△39	△45
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△366	18

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△405	△26
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△46	1
繰延ヘッジ損益	—	2
為替換算調整勘定	0	△1
その他の包括利益合計	△46	3
四半期包括利益	△451	△23
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△412	21
少数株主に係る四半期包括利益	△39	△45



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	土木事業	建築事業	その他の事業	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	10,944	9,761	345	21,050	—	21,050
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	2	94	97	△97	—
計	10,944	9,763	439	21,147	△97	21,050
セグメント損失(△)	△86	△286	△87	△460	△0	△461

(注) 1. セグメント損失(△)の調整額△0百万円は、セグメント間取引消去です。

2. セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っています。

当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	土木事業	建築事業	その他の事業	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	11,675	13,283	392	25,351	—	25,351
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	2	72	75	△75	—
計	11,675	13,285	465	25,427	△75	25,351
セグメント利益又は損失 (△)	181	△128	△136	△83	5	△78

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額5百万円は、セグメント間取引消去です。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っています。

### 3. 補足情報

#### (1) 四半期個別受注の概況

個別受注実績

(単位：百万円)

	受 注 高	
26年3月期第1四半期	19,587	19.4%
25年3月期第1四半期	16,400	35.4%

- (注) 1. 受注高は、当該四半期までの金額です。  
 2. パーセント表示は、対前年同四半期増減率を示します。

#### (参考) 受注実績内訳

(単位：百万円)

区 分		平成25年3月期 第1四半期累計期間	平成26年3月期 第1四半期累計期間	比較増減	増減率	
建設事業	土木	国内官公庁	4,035 (24.6%)	7,070 (36.1%)	3,034	75.2%
		国内民間	1,489 (9.1%)	368 (1.9%)	△1,121	△75.3%
		海外	△607 (△3.7%)	800 (4.1%)	1,407	—
		計	4,918 (30.0%)	8,239 (42.1%)	3,320	67.5%
	建築	国内官公庁	604 (3.7%)	883 (4.5%)	279	46.2%
		国内民間	9,347 (57.0%)	8,951 (45.7%)	△396	△4.2%
		海外	1,529 (9.3%)	1,512 (7.7%)	△17	△1.1%
		計	11,482 (70.0%)	11,348 (57.9%)	△134	△1.2%
	合計	国内官公庁	4,640 (28.3%)	7,953 (40.6%)	3,313	71.4%
		国内民間	10,837 (66.1%)	9,320 (47.6%)	△1,517	△14.0%
		海外	922 (5.6%)	2,313 (11.8%)	1,390	150.7%
		計	16,400 (100.0%)	19,587 (100.0%)	3,186	19.4%

- (注) ( ) 内のパーセント表示は、構成比率を示します。